

首都圏在住の秋田県出身の皆様へ

この度は、ご縁があり

ブラウブリッツ秋田の首都圏での試合時の応援要請をさせていただくこととなりました。

勝手ながら私の紹介とブラウブリッツ秋田の紹介をさせていただきたく思います。

長文となりますがどうかお許しください。

私は秋田に来て5年目を迎えます。07年に開催された秋田わか杉国体の強化選手として06年にチームに加わり、現在に至ります。

当時は地域リーグに加盟し、JFL参入は不可能と言われていた中、全国地域決勝大会にて下馬評を覆し優勝、悲願のJFL参入を果たしました。07年から参戦したJFLでは、毎試合1000人を超えるファンやサポーターの皆さまに応援していただき、地域に新しいスポーツ文化を築いてまいりました。

それから早4年、今年企業チームから新たなクラブチームブラウブリッツ秋田へと移行し、Jリーグ参入に向けスタートいたしました。

私は茨城県の鹿島地域の出身ですが、鹿島といえば鹿島アントラーズがあります。小学5年生の時にジーコが来日し、鹿島アントラーズが誕生。Jリーグ初代王者となり今ではJリーグ屈指のチームとなりました。当時鹿島地域は正直廃れた町でした。人口流動には歯止めがかからず、工業団地の通勤族と地元住民の交流の場はなく、治安も決していいものではありませんでした。

しかし、鹿島アントラーズが誕生し、町はみるみるうちに変わっていきました。2002年日韓W杯を招致し町は見事に活性化。地元住民はもちろん、子供たちに夢を与える県民の誇りとなるチームとなっていきました。私自身も夢をもらった一人です。

冷え切った日本経済、その中でも秋田県は現在深刻な状況です。ガン死亡率・自殺率・人口流動率など全国でワースト1位のものが多々存在します。

この秋田に来て最初に思ったことが一つあります。当時の鹿島地域と似ている。

子供たちの夢、地元住民が熱くなれるものがない。

私は鹿島アントラーズが地域や住民、県民を変えてきたのを目の当たりにしております。

そのJリーグチームの影響の大きさを知っているからこそ、私はこの秋田の地にJクラブを創設することを目標とし、現在チームの監督・選手・スタッフ・フロントと共に日々活動しております。

現在ブラウブリッツ秋田には26名の選手が在籍しています。秋田県出身選手は2名と少ないですが、彼らも同じ気持ちで毎日頑張っております。(下記にてご紹介)

この度急な話ではございますが、このような形で首都圏在住の秋田県出身の方々にメッセージを送らせていただいたことを大変うれしく思っております。

是非今週の日曜日は、地元秋田のチーム ブラウブリッツ秋田の試合をご覧ください、熱い声援を送っていただけたらと思います。

秋田からも応援団が多数まいりますので、是非東京で故郷秋田を思い出すひと時をお過ごしください。

最後になりましたが、いつの日か故郷秋田を紹介した際に、「ブラウブリッツ秋田のところだね！」と言われ皆様の誇りとなれるようチーム一同頑張っておりますので応援よろしく願いいたします。

【秋田県出身選手】

富樫 豪

1984 年生まれ

秋田市泉出身

秋田商業高校→佐川急便東北サッカー部→ヴィーゼ塩竈→TDKSC

ー昨年にJリーガーを目指しTDKの社員選手を辞め、契約選手へ

現在ブラウブリッツ秋田のプロ契約選手として活躍しています。

佐藤 和旗

1987 年生まれ

秋田市雄和出身

秋田商業高校→TDKSC

TDK サッカー部の頃は社員選手として在籍していたが、ブラウブリッツ秋田へとなり

社員選手の枠から漏れてしまった。しかしながら、会社を辞めてでも地元で夢を叶えたいと

いう思いから、現在にかほ市の栄田電気の下請けジョブハウスで勤務しながらブラウブリッツの

一員として活躍しています。

秋田フットボールクラブ株式会社

ブラウブリッツ秋田選手兼フロントスタッフ 岩瀬浩介

E-Mail: k.iwase@blaublitz.jp

[Tel:018-874-9777](tel:018-874-9777) FAX:018-874-9778

HP <http://blaublitz.jp>
